

月刊 千葉労働 10周年!

国鉄千葉動力車労働組合
 〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)
 電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
 (公) 千葉 (22) 7207 番

1989. 4. 6 No. 3008

憤慨 怒り 消費税!

竹下内閣支持、首都圏では43%
 たった 5%



この世論調査は、五月十四日(金)の朝、全国規模で行われた。そのうち、東京、神奈川、埼玉、千葉の二都三県に住む調査対象者は、人口の二倍集中を反映して、全国の25%にあたる。その内訳は、首都圏(東京、神奈川、埼玉、千葉)では54%、二都三県の圏外では20%、(注)調査対象者は、人口の二倍集中を反映して、全国の25%にあたる。その内訳は、首都圏(東京、神奈川、埼玉、千葉)では54%、二都三県の圏外では20%。

四月一日より消費税が導入された。消費者は、「憲法違反だ」「同じ品物でも値段が違う」「免税業者のところでも上乘せしている」「弱者いじめ」と怒り、憤慨している。

JRにおいても、キョスク型売店とミルクスタンドとは、百円のジュースは価格すえ置きにもかかわらず、70円の牛乳は10円値上げ、またミルクスタンドでも店舗によって牛乳の値段が違うなどということが起きている。

開き直る竹下内閣
 こうした事実とは裏腹に、政府関係閣僚は声を揃えて、「おおむね平穏(水野国税庁長官)」と聞き直り、「減税について

明日新聞東京本社社会部に特設した「消費税ダイヤル」は一日も鳴りやまなかった。困惑する業者からの電話が目立ってきたが、生活苦を訴える中国人留学生からもかかってくる。

免税店なので料金は据え置きで値段が二・五倍にはね上がった。理容の場合、仕入れが上がった。私のところは、その加工で、売上げの五割ほどは化粧品、万円の標準的な店でも五割程度。その三割だから、せいぜい千円か三万円アップするだけ。それを三割も値上げしたら理容師を呼び、長い目で見たら損になる。われわれの懇談会で税務員が「免税店も三割とって、余った分は雑所得として納税して」と説明していたが、筋が通る。東京都文京区、理容店経営者 一さん(仮名)。

ある農産物が十年に一度の不具合に、納品先の食品を作っているが、納品先の大手スーパーは「いま値上げすれば便乗だといわれ、さらに値上げになると、何年度にも納入価格を上げてくれない。一月以降、納税額が増える。結局、値上り分が全部かぶることになり、大赤字だ。便乗値上げは確かに悪いと思うが、消費税をこうして逆手に取られて苦しんでいる下請け(注)。

留学生も怒り 消費税ダイヤル
 業者もいることを分かってほしい。東京都、食品製造業の男性(注)。
 一年前に中国から留学し、国立大学で化学を勉強している。パン屋のアルバイトで収入は月六万円。たまたま生活は苦しい。娘が高校に入学したが、一日四千五百円を別々に振り込むのが、納められない。先年中に払ったものにも、どうして税金をかけなければいけないのか疑問だ。それも、すべての学校で消費税の扱

もっとPRすべきだ(田沢防衛庁長官)とNHK報道まで批判し、「メーカーなどの下請けいじめは今のところ少ない(三塚通産相)」などとウソ

無実の石川を激励 行動に参加!
 三月二十六日、三里塚一狭山闘争を闘う部落解放同盟荒本支部を中心とした闘う仲間が全国結集し、無実にもかわからず千葉刑務所に囚われている石川一雄さんの激励行動を行った。参加した仲間は、狭山闘争勝利、石川氏奪還を誓い合った。
 と開き直り、消費税を強行した結果がこれだ。危機にのたうちまわる反動竹下内閣を労働者の怒りの決起で打倒しよう。
 欧米と比較にならない。消費税は余りにもひどい。欧米でも同じような税制と比べているが、アメリカやヨーロッパ諸国では、もともと物価が安いから比較にならない。さらに、消費税はリクルート疑惑にまみれた政治家たちが作った。そんな税制になぜ従わなくてはならないのか。今までは自民党を支持していましたが、今度の選挙ではもう自民党には投票しません。東京都渋谷区の自由業の女性(注)。
 首相に庶民感覚なし
 竹下首相が一日、ネクタイの買い物をしているのをテレビで見た。たまたま私も子供が一日から社会人になったのでネクタイを買ったが、竹下首相は一万五千円、こちららは数千円のネクタイ。しかも首相は「最近買い物をしていない」と言っていたが、こんな庶民感覚のない人が首相で、しかも消費税を作ったと思うと、腹が立つ。浦相市、主婦(注)。



3/26 無実の石川を激励 行動に参加!
 三月二十六日、三里塚一狭山闘争を闘う部落解放同盟荒本支部を中心とした闘う仲間が全国結集し、無実にもかわからず千葉刑務所に囚われている石川一雄さんの激励行動を行った。参加した仲間は、狭山闘争勝利、石川氏奪還を誓い合った。

4・15 動労千葉結成 10周年レセプション
 ・4月15日(土)・千葉県労働者福祉センター
 ・13時 パネル展・スライド上映もあり